

各位

倉敷市長 伊 東 香 織

（仮称）都市防災公園及び複合施設の指定管理者（候補者）の優先交渉団体の決定について

倉敷市では、（仮称）都市防災公園及び複合施設を指定管理者に管理・運営を行わせることにより、施設の設置目的を達成することはもとより、多様化する住民ニーズに、より効果的・効率的に対応するため、民間の能力を活用し、提供するサービスの更なる向上を目指します。

ついては、この方針に従い、令和6年7月9日から事業者を公募して選定を行っていましたが、次のとおり優先交渉団体を決定しました。

記

- 1 施設名 （仮称）都市防災公園及び複合施設
- 2 応募団体数 6団体 うち1団体辞退、1団体棄権
- 3 優先交渉団体

名 称 登録団体C

T S Tくらしきパークコンソーシアム

代表企業 株式会社東急コミュニティー 関西支社 ビル運営事業部

構 成 員 総合管理サービス協同組合

タイムズ24株式会社

- 4 選定基準及び審査結果（得点）

別紙のとおり

- 5 選定理由

（仮称）都市防災公園及び複合施設の選定にあたり提出された提案書を審査し、応募団体によるプレゼンテーション及び質疑応答を実施し、選定基準に基づいて総合的に評価した。

その結果、4団体とも、その提案のいずれもが優秀と認められたため、優秀提案団体として選定した。なお、優秀と判断した主な理由は次のとおりである。

○T S Tくらしきパークコンソーシアムは、駐車場の管理体制、手厚い人員体制、利用者に対する配慮など施設管理において非常にバランスの取れた提案であった。また、維持管理業務やイベント出店に障がい者の就労支援施設と連携するなど地域貢献の提案も評価された。構成する組織体制は安定し財務状況も良好であると認められる。

○登録団体Bは、施設全体を有効に活用したイベント内容等が高く評価され、若者との交流の機会の創出など施設運営を通して地域全体を活性化していこうという意欲が感じ取れた。評価点は最優秀提案団体とわずかな差であり、提案内容は引けを取るものではなかったが、駐車場の安全対策や混雑対策、近隣住民への配慮など有効な手立てがあればなお良かった。

○登録団体Aは、駐車場の管理体制や24時間のコールセンター対応など施設運営における提案が評価された。また、自然や立地を生かしたイベント開催などは、構成団体の特色を活かした提案であった。一方で、施設の維持管理や近隣住民への配慮など有効な手立てがあればなお良かった。

○登録団体Dは、本市における指定管理業務の豊富な実績を有しており、組織体制は安定し財務状況も良好で、安定的かつ安全に運営することは十分期待できる。一方で、新設される公園や複合施設を有効に活用したサービスの展開や、魅力的なイベント開催などの提案があれば良かった。

○結果的に、T S Tくらしきパークコンソーシアムの得点が他の提案者を上回ることであったが、提案のあった4団体ともに、（仮称）都市防災公園及び複合施設の管理運営を任せに足る団体であると認められる。また、得点によって得られた順位を入れ替える特別な理由は認められないため、最高得点を得たT S Tくらしきパークコンソーシアムを優先交渉団体とし、登録団体Bを第2交渉団体とする。

○（仮称）都市防災公園及び複合施設の設置目的を適正かつ確実に達成するため、優先交渉団体となったT S Tくらしきパークコンソーシアムが業務を実施するにあたっては、次の3点について要望する。

- ① 募集要項、業務水準書及び提案書に記載された事項を誠実かつ確実に履行すること。
- ② 近隣に配慮しながら、繁忙期の渋滞対策や混雑時における遊具を利用する際の安全対策など開業までに十分に準備すること。また、不測の事態に直面する場合は市と協議しながら柔軟に運用を見直すこと。
- ③ 普段は、子どもから高齢者まで多世代の市民に親しまれ活気あふれる魅力的な施設に、また、災害時には、一時的な避難場所や災害対応拠点として、安心・安全のシンボリックな施設になることを期待する。

5 選定までのスケジュール

第1回選定委員会（議長選出・選定基準の確認など）

令和6年7月 8日

募集要項の配布開始 7月 9日

公募説明会 7月22日

参加表明書提出期限 7月29日

提案書提出期限 9月18日

第2回選定委員会（提案書審査・プレゼンテーション・質疑応答など）

10月4日